

22都公中事第34号
平成22年10月1日

各 学 校 長 様
会 員 各 位

東京都公立中学校事務職員会
会 長 新 井 一 正

東京都公立中学校事務職員会創立60周年記念
学校事務研究会の開催について（通知）

錦秋の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃より、本会の研究活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

東京都公立中学校事務職員会は、今年度、創立60周年を迎えることができました。
これも教育諸団体の方々、諸先輩方並びに会員の皆さまのなみなみならぬご理解、ご協力の賜物と思っております。

この60周年を記念しまして、創立60周年記念学校事務研究会を開催することとなりました。

つきましては、この学校事務研究会の趣旨をご高察いただき、貴所属職員の参加について特段のご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

日 時 平成22年12月14日（火） 13時30分 ~ 受付
会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター
カルチャー棟 小ホール

東京都公立中学校事務職員会創立60周年記念学校事務研究会開催要項

1 目的

私たち学校事務職員は、仕事を通じ子どもたちにより良い教育環境を提供し、いかに安全で快適な学校生活を送ってもらいたいと願っています。

社会環境が激変する昨今、学校の事務職員もこの変化に対応しながら、理想の学校づくりに参画するためには仕事への高いモチベーションを維持していくことが必要です。そして、様々な困難に立ち向かい、新しいことへ挑戦していかなければなりません。

そこで今回、クラーク記念国際高等学校長でもあり、冒険家、プロスキーヤーとしても高名な三浦雄一郎氏に数々の経験談から、挑戦していくことの意義について、また理想の学校づくりへの情熱を生み出す氏の精神の高さと若さについて学び取りたいため。

2 60周年記念学校事務研究会

記念講演 「挑戦！」

学校を元気にさせる方法

講演者 クラーク記念国際高等学校長・冒険家・プロスキーヤー 三浦雄一郎氏

3 主催

東京都公立中学校事務職員会

4 後援

東京都教育委員会

東京都中学校長会

東京都公立中学校副校長会

5 参加者

東京都公立中学校事務職員会会員 その他教育関係者

6 会場

国立オリンピック記念青少年総合センター

カルチャー棟 小ホール

7 期日

平成22年12月14日(火)

8 日程

13:30

14:00

14:15

16:30

受付	開会式	60周年記念学校事務研究会 記念講演「挑戦」
----	-----	---------------------------

9 募集人員及び応募方法

定員 350名

都公中事Webまたは都庁交換、郵送で

<http://www.tocyuji.com/>

携帯サイトからも申し込みできます。(右記QRコード利用)

受付は事前申込のみで当日受付はありません。



10 締切

平成22年11月12日(金) 厳守

交換便、郵送は、足立区立千寿青葉中学校 佐藤まで
FAXはご遠慮下さい。

問合わせ先 練馬区立開進第四中学校 高橋まで

電話 03-3993-1483

当日の連絡先 都公中事携帯 080-5698-2764

1 1 講演者 三浦雄一郎氏のプロフィール

'32年青森県生まれ。北海道大学獣医学部卒業。
'64年イタリア・キロメートルランセに日本人として初めて参加、当時の世界記録を樹立。'66年富士山直滑降。'70年エベレスト 8000m世界最高点スキー滑降を成し遂げ、その記録映画はアカデミー賞を受賞。'85年世界7大陸最高峰のスキー滑降を完全達成。'03年次男の豪太氏とともに世界最高峰エベレスト(8848m)登頂。当時の世界最高齢登頂(70歳)と初の日本人親子同時登頂の記録を樹立(ギネス掲載)。'08年75歳(世界歴代2位)でエベレストに再登頂。

アドベンチャースキーヤーとしてだけでなく、全国に1万人の生徒がいる広域通信制高校、クラーク記念国際高等学校の校長として、また行動する知性人として国際的に活躍している。記録映画、写真集、著書多数。



クラーク記念国際高等学校 (ホームページより)

1992年、広域通信制高校として日本で6校目、25年ぶりの認可となる「クラーク記念国際高等学校」が誕生しました。広域通信制高等学校の制度は、中卒勤労青年の激減と共にその役割は達成したと思われていました。しかし、当時の全日制高校や教育制度の枠では収まりきれない子どもたちにとっては、何よりも有効な制度だと考えました。制度ができたときとの目的とは違いますが、新たな社会的役割を担う制度として25年ぶりに新たな生命を宿しました。

クラーク記念国際高等学校は、現在全国36都道府県に教育を展開し、10,000名を超える生徒が学んでいます。

足跡

'93年全国に先駆けて社会体験学習を導入。'95年総合学習を先取りした「ゼミ制度」を開講。'98年単位制による通信制課程を開設。「パフォーマンスコース」を新設(東京キャンパス)。'99年「北の大地 元気の泉キャンパス」を設置(北海道深川市)。'00年ホームヘルパー養成講座を開設。'02年パフォーマンスコース生がミュージカル「SILVER」公演(東京三百人劇場)。'03年全国生徒10,000名突破。'04年「普通科」を新設し、大学進学体制を強化。「クラーク記念ヒマラヤ小学校」(ネパール)を開校。'05年全教員を対象にした「学習心理支援センター」資格を導入。'06年トリノ冬季五輪スノーボードに竹内智春さん・家根谷依里さん(卒業生)W出場。'08年三浦雄一郎校長、75歳7ヶ月で2度目のエベレスト登頂成功。'10年バンクーバー冬季五輪スノーボードに卒業生の竹内智春さん・家根谷依里さん野藤優貴くんがトリプル出場。現在に至る。

1 2 会場案内

国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 小ホール
渋谷区代々木神園町3-1

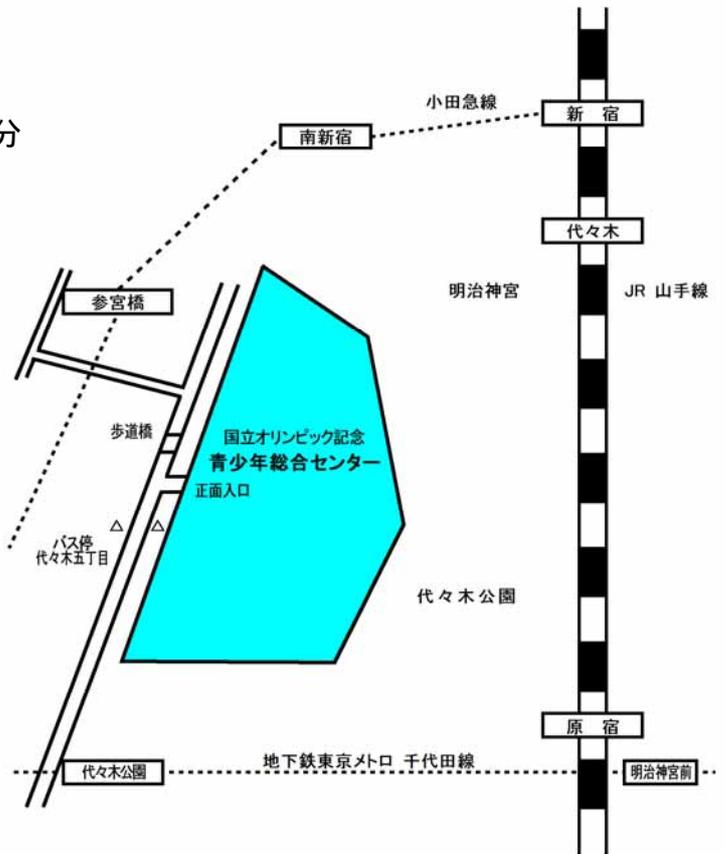
交通

小田急電鉄

参宮橋駅下車 徒歩8分

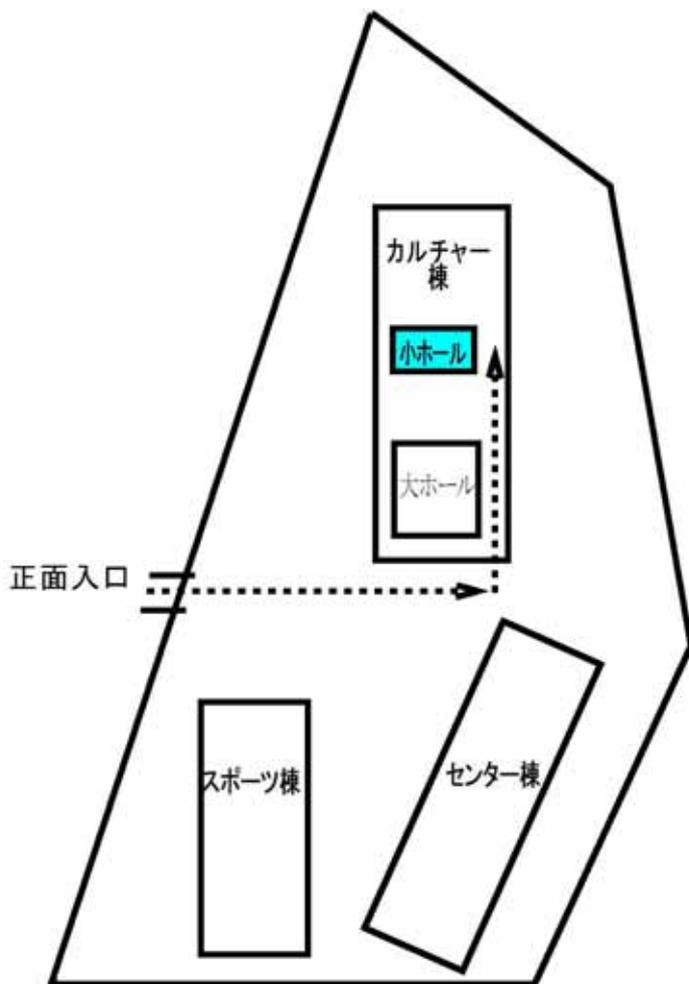
地下鉄 東京メトロ千代田線

代々木公園駅下車 徒歩10分



会場図

カルチャー棟 小ホール



【創立60周年記念学校事務研究会参加申込書】

(交換便、郵送の場合この申込書をご利用下さい。)

東京都公立中学校事務職員会創立60周年記念学校事務研究会
平成22年12月14日(火) 国立オリンピック記念青少年総合センター

記念講演 「挑戦！」
学校を元気にさせる方法
講演者 クラーク記念国際高等学校長・冒険家・プロスキーヤー 三浦雄一郎氏

支 部 名 _____

所 属 名 _____ 電 話 _____

氏 名 _____

送 付 先 〒120-0043 足立区千住宮元町27-6

足立区立千寿青葉中学校

事務室 佐藤 宛

申 込 期 限 11月12日(金)厳守

F A Xはご遠慮下さい。